

■ 2013年度 第24回 非開削技術研究発表会

11月27日（水）、東京都港区虎ノ門の発明会館ホールにて、第24回非開削技術研究発表会を開催しました。

この発表会では、合計20編の非開削技術に関する投稿論文を技術テーマ毎に6セッションに区分して発表頂きました。開会は9時35分。途中の昼食を挟んで17時35分の閉会までの約8時間に渡り、熱意のこもった発表および質疑応答が行われました。

各セッションのテーマと発表文献数は下記のとおりです。

[第1セッション] 非開削管推進（開発・事例）	4編
[第2セッション] 非開削管推進（理論・分析）	3編
[第3セッション] 非開削調査・診断	4編
[第4セッション] 非開削地下探査	3編
[第5セッション] 非開削改築推進	3編
[第6セッション] 非開削管更生・強靱化等	3編

参加者は約140名、また発表会終了後には発表者、座長、聴講参加者を交えた懇親会を行いました。

今回の発表論文は既にJSTTホームページに掲載しておりますのでご活用下さい。

■ JSTTの委員会活動

(1) 技術委員会



9月24日（火）に第77回技術委員会を開催しました。ここでは第24回非開削技術研究発表会（11月27日（水）開催）に提出頂いた20論文（概要）の審査、セッションの区分方法や各セッションの座長選任、また発表会の具体的な運営方法などを審議しました。

この結果、20論文は全て採用すること、発表はこれらを技術内容によって6セッションに区分して行うこと、質疑応答はセッションの最後にまとめて行うと

ともにこのための時間を十分（15分）採ることなどを決定しました。

(2) 機関誌（No-Dig Today）

編集委員会、編集企画小委員会

【編集委員会】

10月9日（水）に第87回編集委員会を開催し、10月1日発行の【小口径管路の非開削建設技術】を特集した機関誌No-Dig Today第85号の内容などを審議しました。

【編集企画小委員会】

10月9日（水）に第103回の、また12月3日（火）に第104回の機関誌編集企画小委員会を開催しました。これらの委員会では2014年1月1日発行の【大口径管路の非開削建設技術】を特集する機関誌No-Dig Today第86号の特集記事の掲載候補工法や記事執筆依頼先、執筆頂きたい内容などを審議しました。

(3) 地下探査技術委員会

9月13日（金）に第13回委員会を開催しました。ここでは、当面の活動目標である「地下探査技術選定マニュアル（仮称）」策定に向けて、その対象技術や探査対象などの検討を行いました。

(4) 工法ナビゲーションシステム運営委員会

10月2日（水）に第45回委員会を開催しました。ここでは、特殊な推進工法のナビゲーションへの掲載見直しなどを審議しました。

(5) その他の委員会活動

- ① ソーシャルコスト検討委員会：「ソーシャルコスト算定マニュアル ～路上工事に おける社会的費用～」の原案をたたき台にコスト試算事例の検討を進めております。
- ② HDD（誘導式水平ドリル）工法委員会：新たな施工事例集発行のための施工データの収集を進めております。

■ 2014年 第32回非開削技術国際会議

（No-Dig 国際会議）論文募集について

2014年10月13日（月）～10月15日（水）にスペイン・マドリッド市内にて開催されます国際会議の論文募集要項は、近々に国際非開削技術協会から発表の予定です。発表され次第、JSTTホームページに掲載いたしますので、ご注意ください。